

指定管理者による公の施設の管理状況評価（令和3年度分）

施設	名称	出流ふれあいの森
	所在地	栃木市出流町417
	施設内容	森林公園の管理
指定管理者	名称	みかも森林組合
	所在地	佐野市戸室町685-1
	主な業務内容	組合員の為の林業指導、支援等

(1) 平等利用の確保とサービス向上の取組み

評価要素	①	施設の設置目的や特性に基づいた施設運営の基本方針が明文化され、職員が適切に理解しているか
	②	施設予約や利用方法等について、市民の誰もが利用しやすい利便性と平等性確保の配慮がなされているか
	③	アンケート調査等により、利用者等の意見を把握し、運営に反映させる取組みを行っているか
	④	利用者等からの苦情や意見などに対し、適切な取組みを行っているか

管理状況評価指標	指標名		計画値	実績値
	アンケート数		30件	21件
	利用者意見反映数		3件	1件
	利用案内掲示数		2か所	2か所
	利用者満足率		80%	100%
	業務改善数		2件	0件

評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	25	Ⅱ	0.8	20	Ⅱ	0.8	20

指定管理者コメント

①森林の持つ多目的機能により、森林の空間を最大限利用することで、公園の維持や保全に当たっています。その目的については雇用時に説明しています。
 ②市民、他県民、減免対象者の利用も平等に対応しています。
 ③アンケートの結果により職員間で対応できるものは、ただちに対処しています。昨年同様新型コロナウイルスの影響によって客足が減少した時は、公園内の草花の手入れ、コテージ等の施設の清掃や側溝の清掃等を行いました。またアンケート数が少ないため、受付時にアンケートの協力をお願いしています。
 ④賃金支払日（月末）今月の反省点の確認、翌月の課題を提供し職員教育を実施しています。

施設所管課コメント

【評価要素】①施設の設置目的や特性については、従業員教育を通して理解の促進が図られている。②施設予約は電話受付で行っており、利用承認・使用料の決定は平等に行われている。③施設内にアンケート回収箱を設置しており、簡易なものについては速やかに対応し、予算措置が必要なものについては適宜農林整備課と協議をおこなっている。④令和3年度において大きな苦情はない。【管理状況評価指標】令和3年度におけるアンケート回答数は21件と計画値を下回ったが、満足率（「大変良かった」「良かった」）は100%と利用者の満足度は高い。また、草花の手入れ、コテージ・側溝の清掃等、施設の改善に取り組んだことは評価できる。利用者の意見反映については食堂の表示を速やかに見やすく改善した。計画値を下回る実績値が見受けられるが、利用者満足度が計画値を大きく上回っていること、利用者の意見を可能な限り施設運営に反映させていることを考慮し「評価ランクⅡ」とした。

(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み							
評価要素	①	施設の設置目的に基づいた事業計画通りに管理運営をしているか					
	②	広報活動等（広報紙、ケーブルTV、ホームページ、SNS等）による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	③	開館時間の延長及び新規事業等による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	④	地域住民や関係団体等との連携や協働による事業等、利用者や地域住民の満足度を高める取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値	実績値			
	利用者数（入込者数）		15,500人	13,325人			
	広報紙発行数（本所）		4,000部	2,100部			
	新規事業数		1事業	0事業			
	地域との協働事業数		2回	2回			
	協働等事業参加者数		延べ10人	延べ10人			
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	Ⅱ	0.8	16	Ⅲ	0.6	12
指定管理者コメント	<p>①例年であれば家族連れで賑わう夏休み期間に、国の緊急事態宣言発令に伴う施設の閉鎖（8月13日から9月30日まで）の影響が大きく、また年間を通して新型コロナウイルスの影響が続いていたため昨年より利用者数が伸び悩みました。</p> <p>②本所発行のみかも便りへの掲載や、情報発信等、特に本年はケーブルテレビの取材に対応し新規利用者の増加に努めました。</p> <p>③新型コロナウイルスの影響により利用者数が減少しましたが、11月に開催した新そば祭りではケーブルテレビでの放映の影響もあり、多くの利用客にご利用頂き昨年同等の売上を計上することができました。</p> <p>④地元観光協会との連携により、観光会主催にイベントに参加し、新規利用者の増加に取り組んでいます。また緑地管理、宿直と地元からの雇用で対応してきましたが、高齢化により困難な状態です。</p>						
施設所管課コメント	<p>【評価要素】</p> <p>①新型コロナウイルスの影響により利用者数が減少し、厳しい管理運営となった。</p> <p>②組合広報誌への記事掲載や組合ホームページ、ケーブルテレビの取材対応により施設の周知が図られている。</p> <p>③新型コロナウイルスの影響により開館時間の延長や新規事業の実施が困難であった。</p> <p>④新規利用者の獲得に向けて関係団体との連携事業を実施したことは評価できる。</p> <p>【管理状況評価指標】</p> <p>新型コロナウイルスの影響による閉館措置や利用者数の減少が施設運営に打撃を与えている中、多角的な広告展開や協働事業の実施により地域連携の強化と利用者数の増加を図ったことは評価できる。計画値を下回る実績値が見受けられるが、コロナ禍ででき得る取組を積極的に行っていることから「評価ランクⅢ」とした。</p>						

(3) 施設経費の削減の取組み							
評価要素	①	指定管理料、利用料金等の収支手続について、適切で透明性の高い管理をしているか					
	②	サービスの質を確保した経費削減の取組みを行っているか					
	③	清掃、警備、保守点検など、業務の一部委託等をする場合、複数業者からの見積合わせなど、経費削減等に考慮して適切に行っているか					
	④	施設、備品等の管理について、適切に維持管理し、省エネ、省資源、環境配慮物品の購入など環境への配慮を適切に行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値	実績値			
	経費削減額		50,000円	2,058,648円			
	経費削減率		7.5%	11.5%			
	見積合せ実施数		4件	0件			
	施設修繕数		5件	1件			
	備品等更新数		3件	1件			
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	15	Ⅱ	0.8	12	Ⅱ	0.8	12
指定管理者コメント	<p>①利用料金は予約時に説明し、受付時に徴収しています。専用通帳で管理しています。</p> <p>②平日と土、日のシフト制を採用し、G.Wなどの大型連休には本所から応援で対応しており、それに伴うサービスの質の低下は無いと思います。</p> <p>③同一業者と長く委託している問題もありますが、それによる委託先の業者の長年の目や経験があり、設備の異常の早期発見が期待できるといった面もあることから、複数業者からの見積合わせを行いにくい状況であり、今後の検討課題です。</p> <p>④建物の補修は随時、可能な限り交換補修を実施しています。また、本年は旧管理棟に長期間放置されていた不用品を処分しました。</p>						
施設所管課コメント	<p>【評価要素】</p> <p>①利用料金は受付時に現金で徴収し、指定管理料及び食堂売上等の他の収入金と併せて指定管理用口座に預入し、それぞれ収入金の整理票を用いて管理している。</p> <p>②状況に応じて直営と業務委託を使い分け、費用対効果の向上を図っている。</p> <p>③隔地であることから、業務を発注する際に競合可能な事業者は限定される。</p> <p>④利用者にゴミ分別の案内を交付し、環境への配慮が認められる。施設内のごみ集積場も適切に管理されている。</p> <p>【管理状況評価指標】</p> <p>直営・委託の使い分け等、サービスの質の低下を招くことなくコスト削減の取組がみられる。また、施設の維持補修や整理整頓について適切に対応している。計画値を下回る実績値が見受けられるが、修繕・備品更新の判断を適切に行った結果、計画値を大きく上回る経費削減が達成できたことから「評価ランクⅡ」とした。</p>						

（４）施設の管理を安定して行うための取組み							
評価要素	①	施設の適正管理に必要な職員の配置及び管理運営体制が確保されているか					
	②	職員の望ましい勤務形態及び育成指導、研修等が十分に確保されているか					
	③	職員の福利厚生は充実しているか					
	④	各種税金や社会保険料等は適切に納められているか					
	⑤	団体の財政状況等は健全であるか <別紙参照>					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	人員配置数		3人		3人		
	研修会開催数		2回		1回		
	研修会参加者数		10人		5人		
	勤務時間数（1人当り）		40時間/週		37.5時間/週		
	経常収支比率（令和2年度決算値）		100%		102.64%		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	Ⅱ	0.8	16	Ⅱ	0.8	16
指定管理者コメント	<p>①極力地元からの職員での対応を心掛けておりますが、唯一の地元職員であった総括責任者も地元から離れてしまったため、遠方からの通勤によりコスト高になっています。</p> <p>②月末の会議を実施し、研修として他の指定管理者施設へ派遣し、相互研修を実施しています。昨年は中止となったコンプライアンス研修は、本年は集会せず各々に資料を配布し通読する研修として実施しました。</p> <p>③就業時間や賃金単価、有給休暇等の見直しを現場の要望を考慮し、3年度から新たな就業規則が適応されています。</p> <p>④各種税金、社会保険は完納です。</p> <p>⑤自然災害に加え新型コロナウイルスの影響により、以前厳しい経営状況ですが、別紙の数字の通りです。</p>						
施設所管課コメント	<p>【評価要素】</p> <p>①週末・平日・繁忙期でそれぞれの必要人数に応じた体制をとっている。</p> <p>②月末の打合せ時に情報・認識の共有を図っている。</p> <p>③みかも森林組合の産業医による健康診断等を実施。</p> <p>④適切に納入されている。</p> <p>⑤経常収支比率102.64%(令和2年度決算)。</p> <p>【管理状況評価指標】</p> <p>計画値を下回る実績値が見受けられるが、コロナ禍の中で適切な人員配置、研修会の開催、経常収支比率の改善がみられ、施設の管理を安定して行うための取組みが十分になされていることから「評価ランクⅡ」とした。</p>						

(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み						
評価要素	①	日常の安全点検及び法定点検等の安全対策を行っているか				
	②	緊急時の危機管理体制等が確立されているか				
	③	避難訓練や防災訓練を適切に行っているか				
	④	具体的な個人情報保護対策を行っているか				
管理状況評価指標	指標名		計画値	実績値		
	安全定期点検実施回数		2回/年	3回/年		
	事故発生件数		0件	0件		
	安全講習会等参加者数		1人	0人		
	訓練実施回数		2回	1回		
	訓練参加者数		10人	5人		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20	Ⅱ	0.8	16	Ⅱ	0.8
指定管理者コメント	<p>①昨年度同様に施設の巡回は、毎日目視で実施しています。また遊具の点検は上半期中心に年3回実施し、事故の発生を防いでいます。</p> <p>②緊急連絡網を作成し、管理棟への掲載や従業員への周知の徹底を行いました。</p> <p>③例年2回実施していますが、本年は年1回のみの実施となりました。</p> <p>④宿泊者名簿は金庫で保管し、個人情報の管理に努めています。</p>					
施設所管課コメント	<p>【評価要素】</p> <p>①施設の老朽化に伴い、安全対策がより一層重要となってくるが、日常安全点検に加え、ローラーすべり台等遊具については年3回の定期点検により適切な対応がなされている。</p> <p>②緊急時の危機管理体制は確立されている。</p> <p>③消防署員を招き消化訓練を実施。</p> <p>④利用者の個人情報は主に宿泊者名簿に記載され、金庫にて保管・管理されている。</p> <p>【管理状況評価指標】</p> <p>新型コロナウイルスの影響により安全講習会および訓練が計画値に及ばなかったものの、安全意識を高く持った運営ができていたため「評価ランクⅡ」とした。</p>					

評価結果	配点	第1次評価点 (指定管理者評価)	第2次評価点 (施設所管課評価)	第3次評価点 (選定委員会評価)
(1) 平等利用の確保と サービス向上の取組み	25	20	20	
(2) 施設の効用を最大限に 発揮する取組み	20	16	12	
(3) 施設経費の削減の取組み	15	12	12	
(4) 施設の管理を安定して 行うための取組み	20	16	16	
(5) 施設の安全対策、 危機管理体制の取組み	20	16	16	
評価点合計	100	80	76	
総合評価		A (優)	B (良)	

第3次評価 (選定委員会評価)	
選定委員会コメント	

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み

《 別紙 》

⑤ 団体の財政状況等は健全であるか

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次	H31年3月	R2年3月	R3年3月
資産総額	440,557,860	427,854,348	516,673,534
売上高	321,774,329	283,950,643	296,785,381
経常利益	3,720,921	△ 9,695,959	7,648,562
当期利益	2,993,558	△ 9,995,959	5,638,062
経常収支比率	100.17%	96.83%	102.64%

※ 経常収支比率について

本指標は、会社の資金繰りの実態を示す指標です。

この数値が100%未満であると銀行借入などをしなければ営業活動ができなくなるといわれているものであり、経常損失が生じていることを意味します。

決算年次	H31年3月	R2年3月	R3年3月
経常費用	318,515,584	298,613,041	289,505,974
経常収益	322,236,505	289,148,302	297,154,536
経常収支比率	101.17%	96.83%	102.64%

○経常収益（営業収益＋営業外収益）÷経常費用（営業費用＋営業外費用）×100で求めます。

指定管理者コメント

林業団体を取り巻く状況は、林業労働者の減少、高齢化により、当組合の経営も厳しいものがあります。しかしながら県南地区唯一の林業団体として、広大な面積の森林を守り、各種補助事業を導入し組合員への利益還元に努めています。